



# 交通みやぎ

交通安全協会は、交通事故“ゼロ”をめざし、限りなく歩みつけるボランティアの団体です。

2015/第184号

発行

一般社団法人 宮城県交通安全協会  
(宮城県交通安全活動推進センター)  
〒980-0011 仙台市青葉区上杉一丁目2番3号  
☎ 022 (223) 1130  
http://www.miyagi-ankyoku.or.jp

# 謹賀新年



一般社団法人 宮城県交通安全協会  
会長 早川 二郎

## あけまして おめでとうございます。

交通安全協会の皆様はじめ、県民の皆様には輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、当協会が実施しました交通安全活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

皆様方をはじめ、交通関係機関・団体の方々の献身的な交通安全活動によりまして、県内の交通事故の状況は、前年に比べ死者数をはじめとして、発生件数、負傷者数ともに減少するなど、交通事故総量の抑制が図られたところであり、心から感謝を申し上げます。

しかしながら、今なお交通事故により多くの尊い人命が失われ、その中でも高齢者が犠牲となる事故が約半数を占め、また、自転車に係わる交通事故の多発、更には昨年社会問題となっております危険ドラッグを吸引しての交通事故などが後を絶たない厳しい情勢にあります。当協会としましては、本年も、県警察をはじめ関係機関・団体と連携を密にしながら、全国的な問題である飲酒運転根絶のため、ハンドルキーパー運動の推進、反射材の着用、シートベルトの全席着用など、身近にできる事故防止の広報啓発を一層浸透、定着化させ「交通ルール 守るあなたが守られる」をスローガンに、交通安全意識の普及啓発活動、高齢者や子供に対する安全教育活動などの施策を積極的に推進し、交通事故、とりわけ交通死亡事故の抑止に真摯に取り組んでまいり所存でありますので、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

会員の皆様におかれましても、現下の交通情勢を認識され、交通事故のない安全で快適な交通社会の実現を目指して、更なるご尽力をお願いいたします。

結びにあたり、皆様方そしてご家族皆様のご健勝・ご多幸をご祈念申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

### 各地区交通安全協会長

- |             |            |            |            |         |           |          |           |            |            |           |            |            |           |          |           |           |           |            |           |          |           |          |
|-------------|------------|------------|------------|---------|-----------|----------|-----------|------------|------------|-----------|------------|------------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|------------|-----------|----------|-----------|----------|
| 阿部 邦彦(仙台中央) | 佐藤 嘉郎(仙台南) | 菊田 浩之(仙台北) | 山下 晴也(仙台東) | 三浦 忠(泉) | 大場 喜藏(塩釜) | 渡邊 繁(名取) | 小坂 享正(石巻) | 吾妻 徳克(気仙沼) | 小野寺 篤朗(佐沼) | 後藤 正士(登米) | 佐藤 幸太郎(河北) | 菅原 塚夫(南三陸) | 柳川 孝行(古川) | 和賀 稔(遠田) | 三浦 勝男(若柳) | 佐々木 進(築館) | 尾形 嘉瀧(玉造) | 佐々木 浩章(加美) | 尾本 三雄(柴田) | 齋藤 好(白石) | 二階堂 元(角田) | 熊澤 勇(亘理) |
|-------------|------------|------------|------------|---------|-----------|----------|-----------|------------|------------|-----------|------------|------------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|------------|-----------|----------|-----------|----------|

一般社団法人 宮城県交通安全協会  
専務理事 阿部 英明



## 安全安心な 地域社会の実現を



宮城県警察本部長  
**横内 泉**

## マナーアップ宮城運動の 一層の推進を



宮城県知事  
**村井 嘉浩**

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

宮城県交通安全協会の皆様には、日頃から交通安全活動はもとより、警察行政の各般にわたり、深い御理解と多大な御支援をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

さて、平成26年中の県内の交通事故は、皆様方の御尽力により、発生件数、死傷者数とも減少させることができました。しかし、高齢者の事故や横断歩行者の死亡事故が大幅に増加し、「危険ドラッグ」吸引による事故も大きな問題となりました。

宮城県警察では、昨年4月以降、これまでの対処療法的対策に加え、過去10年間の交通事故分析に基づき、事故の多発する地域を「重点エリア」に選定し、事故が発生する前に先行的に警察力を集中投入することをもって発生を抑制する取組を推進し、成果を挙げつつあります。宮城県交通安全計画の最終年となる本年は、この取組を一層深化させ、交通安全計画の目標である「交通事故死者数60人以下」の達成に不退転の覚悟で臨むところであります。

また、本年は、国連防災世界会議の開催も予定されており、世界に対し宮城の復興を発信すべき年でもあります。震災復興は、「安全安心な地域社会の実現」なくして語れるものではなく、交通安全計画の目標達成が安全な道路交通環境づくりの第一歩であることを改めて御認識頂き、私どもと力を合わせて悲惨な交通事故防止に一層の御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の御隆盛と皆様の益々の御健勝、御多幸を心からお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

新年を迎えるに当たり、皆様の御健康と御多幸を心からお祈り申し上げます。

県内では復興の槌音が聞こえ、各地で災害公営住宅への入居が始まるとともに、震災で休止していた事業が再開されるなど、復興が感じられるようになってまいりました。これも、県内外の多くの方々からの御支援と、県民の皆様方の御尽力のたまものと考えております。

さて、本県の交通事故の状況をみますと、残念ながら昨年交通事故死者数は、「第9次宮城県交通安全計画」に掲げた「年間死者数60人以下」という目標を達成することができませんでした。今年と同計画期間の最終年で、締めくくりに年でありますことから、県としましては、交通安全関係団体の方々や市町村、警察とともに「宮城県交通安全県民運動（マナーアップみやぎ運動）」を一層推進し、自動車の運転者はもちろん、自転車に乗る方にも交通ルール・交通マナーの遵守を繰り返し訴え、また、子どもや高齢者が交通事故に遭わないよう、社会全体で見守る県民意識の醸成を図ってまいります。

貴協会の会員の皆様には、日頃、地域に根ざした交通安全活動にお取り組みいただき、改めて感謝申し上げますとともに、交通安全計画の目標達成に向け、引き続き、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、宮城県交通安全協会の更なる御発展と会員皆様方の御活躍を御祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

プロの手による  
自転車の点検・整備が  
受けられて安全!

TSマーク  
付帯保険は所有者以外の方  
も対象になります!  
(家族・友人・従業員等)

**赤色TSマーク付帯保険の補償内容と支払い対象**

補償内容	傷害補償	賠償責任補償	被害者見舞金
●死亡 ●重度後遺障害 (1~4級) 一律 <b>100万円</b>	●死亡 ●重度後遺障害 (1~7級) 限度額 <b>5,000万円</b>	●入院加療15日 以上の傷害 一律 <b>10万円</b>	
●入院加療15日 以上の傷害 一律 <b>10万円</b>			

TSマーク  
取扱店

## 冬道の安全ドライブ術

**発進** / 急発進は **×** ダメ!

- ブレーキペダルから足を離し、徐々に発進。
- アクセルを、少しづつ踏み込む。

**走行中** / 急ハンドルは **×** ダメ!

- 車間距離を多めに、しっかりスピードダウン。
- 左折・右折は十分に減速、ブレーキを戻してハンドルを切る。
- 追い越し・進路変更はアクセルを一定に、ゆるやかにハンドルを切る。

**ブレーキ** / 急ブレーキは **×** ダメ!

- ブレーキは徐々に加減して踏み込む。
- タイヤを最後まで転がして止める。

交通安全運動へのご尽力を讃えて

平成26年度

交通安全功労者等表彰式

ケヤキ並木が色づく11月5日(水)、宮城県警察本部・宮城県交通安全協会が主催する平成26年度交通安全功労者等表彰式(於・パレス宮城野)が開催されました。

県内では次の方々や団体が表彰されました。



宮城県警察本部長・  
宮城県交通安全協会会長連名表彰

- ◆交通安全功労者 47名
- ◆一般優良運転者
  - ・交通栄誉金賞 97名
  - ・交通栄誉銀賞 68名
  - ・交通金賞 76名
- ◆交通安全功労団体
  - ・優良地区交通安全協会等 14団体
  - ・交通安全功労団体 13団体
  - ・交通安全優良学校等 9校

地区交通安全協会  
交通事故防止対策コンクール表彰

- ◆優秀地区交通安全協会
  - 仙台北・名取・気仙沼・遠田
- ◆優秀支部
  - 石巻地区石巻支部ほか 5支部
- ◆優良地区交通安全協会
  - 仙台東・柴田・亘理・加美
- ◆優良支部
  - 佐沼地区南方支部ほか 3支部

東北管区警察局長・  
東北交通安全協会会長連名表彰

- ◆交通安全功労者 23名
- ◆優良運転者 37名
- ◆交通安全功労団体 2団体
- ◆交通安全優良学校等 4校

全日本交通安全協会会長表彰

- ◆交通栄誉章 緑十字銅章
  - ・交通安全功労者 45名
  - ・優良運転者 62名

ご功労に報いる栄誉の証

交通栄誉章表彰

新年への期待がふくらむ1月16日(金)、第55回交通安全国民運動中央大会(於・日比谷公会堂/東京)が開催され、表彰式が行われます。本県から次の方々が登場されます(敬称略)。



緑十字銀章

交通安全功労者

- 三浦 忠 (泉地区)
- 吉田 八重子 (名取地区)
- 早坂 繁利 (黒川地区)
- 堀内 武夫 (石巻地区)
- 門間 英子 (石巻地区)
- 日野 清志 (河北地区)
- 金成 久 (遠田地区)



緑十字金章

交通安全功労者



大久保 榮志 (佐沼地区)

優良運転者

- 内海 むら子 (石巻地区)
- 笠沼 勇太郎 (気仙沼地区)
- 大友 昌夫 (古川地区)
- 千葉 長治 (柴田地区)



坂井 盛二 (白石地区)

交通安全功労団体

仙台南地区交通安全協会 生出支部

交通安全優良学校

仙台市立 大野田小学校

優良交通安全協会

石巻地区交通安全協会



小野 宏明 (名取地区)

優良安全運転管理者

ご健闘、ご苦労さまでした! 第10回 交通安全高齢者自転車宮城県大会の開催



第10回交通安全高齢者自転車大会が10月25日(土)、宮城県広瀬体育館で開催されました。65歳以上の方々で編成した1チーム4人の20チーム77人が出場。「安全走行」などの実技を競い合いました。

- |             |                   |
|-------------|-------------------|
| <b>団体の部</b> | <b>個人の部</b>       |
| 1位 登米Bチーム   | 1位 千葉 正参 (泉 チーム)  |
| 2位 泉チーム     | 2位 佐々木若男 (登米Bチーム) |
| 3位 登米Aチーム   | 3位 石川 幸信 (黒川チーム)  |
| 4位 角田Aチーム   | 4位 渡辺 功 (登米Bチーム)  |
| 5位 佐沼Aチーム   | 5位 志賀 勝夫 (佐沼Bチーム) |



ストップ・ザ飲酒運転!

■ハンドルキーパー運動  
飲み会の帰りは、ハンドルキーパーに  
まかせて安心!

ハンドルキーパー  
(酒を飲まずに車で送る人)  
を決めてから、飲み会  
をスタート!  
これが、「飲酒運転」追  
放への常識です。

みやぎ・交通メモ

- 県内の車両保有台数 (平成26年8月末現在)  
1,674,592台 (原付は含みません)
  - 県内の運転免許人口 (平成26年11月末現在)  
1,535,479人 (男性 849,504人・女性 685,975人)
  - 県内の交通事故 (平成26年11月末現在)
    - 人身事故 8,202件 (-660件)
    - 死者数 69人 (-12人)
    - 負傷者数 10,502人 (-903人)
- ※( )は前年同期対比です。件数、負傷者数は概数です。

平成27年 全国交通安全年間スローガン

- 運転者(同乗者を含む)へ呼びかけるもの  
**早めから つけるライトで 消える事故**
- 歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの  
**外出は 明るい笑顔と 反射材**
- こども(中学生以下)へ交通安全を呼びかけるもの  
**ルールむし しん号むしは わるいむし**

# 交通安全運動 各地区協会の活動レポート

わたしたちの地区協会では、こんな活動を実施しました。

●あなたの会費で、充実した交通安全活動が展開されています。

## 柴田地区



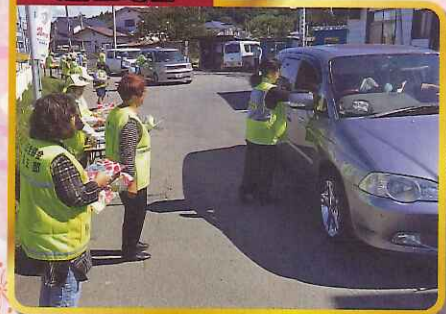
大河原・川崎・柴田・村田の4町のユルキャラが、「交通安全郡民大会」で交通安全を訴える

## 石巻地区



秋まつり会場における交通安全広報コーナーの開設

## 遠田地区



地元小金山神社で交通安全を祈願したお守りをドライバーに配り、事故防止を呼びかける「天平の里ふれあい作戦」の展開

## 佐沼地区



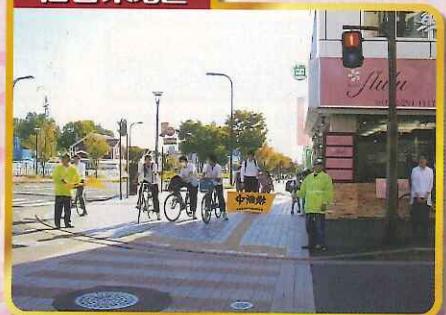
地域80世帯全戸を訪問し、反射材、チラシを配布しながら交通安全を呼びかける

## 古川地区



学校付近交差点での街頭指導で、子どもたちを交通事故から守る

## 仙台東地区



自転車利用者のマナーアップを図るための、交通事故防止街頭活動

## 仙台中央地区



市内繁華街において、交通指導隊員ほか関係団体と合同による飲酒運転根絶キャンペーンの展開

## 若柳地区



地場産品の大豆やチラシ、ポケットティッシュなどの交通安全啓発用品をドライバーに配布し「飲酒運転根絶大作戦」を展開

## 白石地区



県境付近で、県内外に向かうドライバーに、事故防止を呼びかける「夏の交通安全キャンペーン」の開催

## 気仙沼地区



夕暮れ時の早め点灯、反射材の着用など、主要幹線道路における交通事故防止を訴える「ナイトフラッシュ作戦」

## 登米地区



交通少年団の児童が心を込めて書いた交通安全メッセージに、地元産のリンゴを添えてドライバーに手渡し、事故防止を訴える「みんなで登米っぺ 交通事故!!りんご作戦」を展開

## 塩釜地区



子どもと高齢者を交通事故から守る、二市三町合同による「子どもと高齢者の交通安全大会」の開催



### 交通安全活動の写真をお寄せください。

各地区で実施された、交通安全活動中のスナップ写真やユニークな交通安全広報グッズの写真など、事務局までお送りください。